

男女共同参画社会の 実現をめざして

女性スマイル・アッププロジェクト



独立行政法人 国立高等専門学校機構



富山高等専門学校



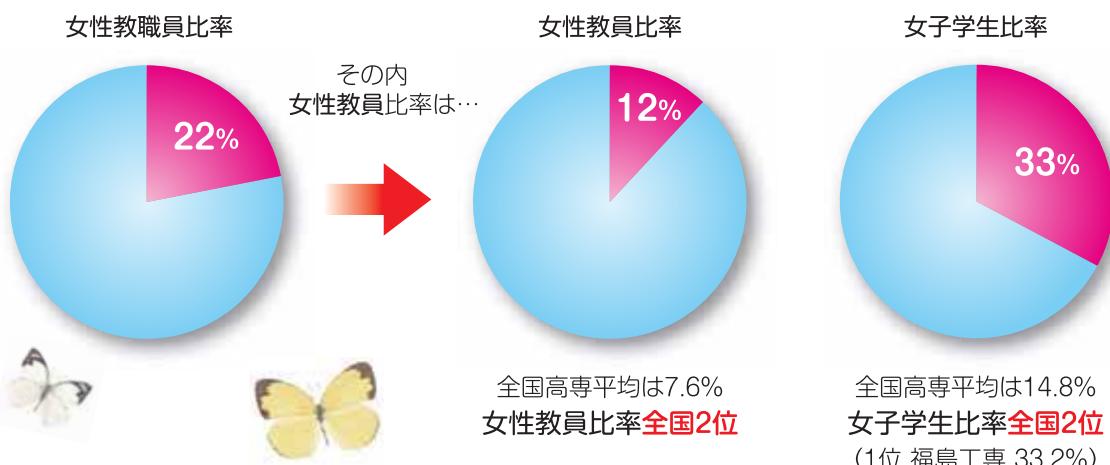
富山高専では男女共同参画の推進に向け、 さまざまな取組を行っています。

富山高専の女性教員の比率は約22%（教員 約12%）、女子学生の比率は全体の3割を占めています。

本校ではこれまで積極的に女性教職員の環境整備促進に取り組んでまいりましたが、富山高専が女性にとって、さらには社会にとっても魅力ある教育研究の場となるように「女性スマイル・アップ推進委員会」を設置し、様々な活動に取り組んでいます。

♪ 富山高専の女性教職員・女子学生比率 ♪

(平成25年8月現在) ■女性 ■男性



♪ 富山高専の男女共同参画取組組織 ♪





女性教員の比率向上を目指して

女性教員の比率向上を図るため、これから就職を控える女子大学生や、他高専の女性教職員との意見交換の場を積極的に設け、情報収集を図るとともに、「職場」としての高専を知ってもらうための取組を行っています。

▼働きやすい職場とは



他機関への訪問調査



東海北陸地区高専女性教職員との懇談会



女子学生へのインタビュー

▼高専の魅力とは



女子大学院生のためのオープンセミナー アカデミックキャリアー高専教員への道—



参加者の声

- ❖ 教員側から見た高専の魅力が分かるセミナーだった。
- ❖ 高専女性教員の教員活動や最も気になっていた育休や産休についても聞くことができてよかったです。

♪高専教員を体験してみよう!

富山高専では仕事としての「高専教員」を体験できるインターンシップの受入を行っています。



インターンシップ 体験報告より

＊インターンシップ期間中、特に印象深かったのは、高専の教員は、学級担任、学校行事、クラブ活動、寮当直など、講義以外にも学生と関わる時間が多いうことでした。

また、結婚、出産などのライフイベントを経験しておられる先生方からお話を聞き、より具体的なキャリアプランを思い描くことができました。将来のキャリアパスとして研究職を志す場合、女性のライフイベントを経ても働き続けられるかということは、女性にとって仕事を選ぶ上で、一つの大きなポイントであり、高専では、これらのライフイベントを経験し、復帰後も活躍することのできる場が整っていることが分かりました。

高等専門学校で教える魅力とは、研究と教育の両者が可能であり、5年間(専攻科を含めると7年間)の一貫した課程の中で学生が成長していく姿を見る点にあると感じました。

女子学生の比率向上とキャリア教育の充実

女子学生の比率向上を図るために、グローバル感覚や地域での社会性を身につけ、企業にその魅力を積極的にアピールして就業先を多面的に確保できる環境づくりを行っています。

♪グローバル企業が求める人材とは



参加者の声

＊企業の生の声が聴けてよかったです。教員だけではこのような情報を得ることができなかつたと思います。

＊企業が求めるグローバル感覚や社会貢献意識を持った即戦力となる女子学生を育成する上で参考になった。

海外女性企業家による講演会・意見交換会



参加者の声

✿自分の意見を論理的に組み立てるこの大切さを痛感しました。未来を見通し、何が必要かを見分ける力を身につけたいです。

女子学生対象ワークショップ（「グローバル企業にアピールするには—女性にとって起業とは—」）

▼女子学生の魅力アピールと就職の充実に向けて



参加者の声

✿大変参考になりました。ありがとうございました。「求められる自分」を考える人材という事を今の学生さんに伝えたいと思いました。

県内企業女性管理職による講演会
（「『ありたい自分』と『求められる自分』のために
—中小企業から見た高専女子学生の就職活動—」）

▼女子中学生へのPR

女子学生の志願者を増やすため、女子中学生向けのリーフレットを作成し、PRを行っています。



安全かつ快適な修学・就労環境の整備

安全かつ快適な修学・就労環境の整備の充実を図るため、チェックリストによる分析を行うなど、多様な面からの環境改善に取り組んでいます。

施設・設備面では…

トイレ窓への投影防止フィルムの貼付
体育館女子更衣室への化粧台設置、トイレのウォシュレット（本郷キャンパス）
女子トイレへの新設・増設（射水キャンパス）など

制度面では…

教員短期研修制度やメンター制度の創設、女性検診制度の実施 など

男女共同参画の啓発

富山高専では学内外での男女共同参画についての研修やセミナーへの参加を促進しています。また、女性スマイル・アッププロジェクトの取組を展示やリーフレット等で紹介することにより積極的な意識啓発に努めています。

▼ワーク・ライフ・バランスについて考える



高専機構キャリアカウンセラー講演会(「ライフ・ロール(人生の役割)を見直す」)

参加者の声

◆自分の今の生活を見直してみると「本当はもっとこんなこともしてみたいな」、「仕事に対して自分はこんなことを思うんだな」ということに改めて気づかされました。

▼取組を知ってもらおう



高専祭における企画展示



男女共同参画図書コーナー



これからに向けて.....

平成24～25年度に実施した男女共同参画推進モデル校としての一連の取組終了後に本校教職員を対象に取ったアンケートでは、回答者の約30%が男女共同参画やワーク・ライフ・バランスの見直し等への意識啓発に多少なりとも役立ったと回答しています。

しかし、企画したセミナーや講演会への参加者は全体にまだ少なく、参加しなかった理由として「興味がなかった」と記入した回答者が約20%もいる現状があります。また、このアンケートにより性別やキャンパスによる意識の差も明らかになるとともに、今後の女性教員や女子学生の比率向上を図るための取組について、様々な意見が寄せられました。これらの貴重な意見を基に、富山高専の男女共同参画推進をこれからも継続していくことが重要と考えています。

富山高専の男女共同参画推進への取組は、次のサイトから情報発信しています。

「富山高専女性スマイル・アッププロジェクト」

<http://smile-up.nc-toyama.ac.jp/>



独立行政法人 国立高等専門学校機構
富山高等専門学校

本郷キャンパス

〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地
TEL.076-493-5402(代表) FAX.076-492-3859(総務課)

射水キャンパス

〒933-0293 富山県射水市海老江練合1-2
TEL.0766-86-5100(代表) FAX.0766-86-5110(総務課)